

活用方法が広がる予定



健康保険被保険者証として使える
／令和3年3月～

マイナポイントの申込
始まる／令和2年7月～



マイナンバーカード



夜間・日曜日も受付！写真も撮れます

写真撮影を含め手続きは15分程度で終わります

活用に向けてマイキーID設定開始

マイキーIDとは

マイナンバーカードを使った各種サービスやマイナポイントの付与にあたり、本人を認証するために必要なカギです。



問 マイキーIDに関すること
企画室 ☎(24)8904

設定のしかた

マイキーIDの設定は①～③で設定できます。
市民室5番窓口で設定をお手伝いします。

- ①スマートフォン
- ②ICカードリーダー付パソコン
- ③庁舎受付前に設置のパソコン

より取得しやすく窓口拡大

受付時間

平日／8時30分～17時15分
 夜間／水・金曜日～20時30分
 日曜日／第2・第4日曜日 9時～16時30分
 ※イベントや選挙投票日は中止の場合あり

3月は
第2・第3
日曜日

手数料

初回無料

再交付／マイナンバーカード800円
電子証明書200円

申請に必要なもの

- 写真(市役所で撮影可)
- 通知カード
- 住民基本台帳カード(持っている人)
- 印かん(朱肉を使うもの)
- 本人確認書類(運転免許証・パスポートなど)



問 交付・申請に関すること
市民室 ☎(24)8759

市長コラム 64

【防災ワークショップ】

銚子市長 越川 信一

自分たちの地域は自分たちで守ろう！「共助」の精神に基づき自主防災組織の立ち上げを目指し、はじめての「銚子市防災ワークショップ」を2月14日、保健福祉センターで開催。防災士を中心に71人の市民が参加し、議論を深めた。

市では、各町内の役員など156人がすでに防災士の資格を取得。栄町町内連合会と愛宕町第4町内会が自主防災組織を設立している。自主防災組織(自主防)は、地域住民が災害から地域を守るための組織。「地区防災計画」を策定し、災害発生時の迅速な避難、安否確認、避難所運営のほか、防災訓練、町内の備蓄品確保なども行う組織で、全国的に設置の動きが広がっている。

栄町防災委員会は1年8か月の協議を経て令和元年9月、「栄町地区防災計画」を策定。高

齢化率が高く、狭い道路が多い地域特性を考え、消火栓ボックスや「いつとき避難場所」の位置を明示した「栄町防災避難路マップ」を作成し、町内300世帯すべてに配布している。

ワークショップでは、阪神・淡路大震災で救助された2万7000人のうち77%が、近隣住民などによる救助だったことが説明され、「共助」の大切さを再認識。栄町町内連合会の山本勲会長、仲居好雄防災委員からは、防災計画策定後も、要支援者の把握・救出について月1回の会議が開催されていることが報告され、「防災計画の策定は、無理せず、焦らず、仲間と一緒に、楽しみながら進めることが大切」とのアドバイスもあった。

12グループに分かれ、①地域防災の課題②地域でできること③行政がすべきこと…をテーマに討議。「個人情報の壁があつて災害弱者の把握ができない」「日頃からの隣近所つながりが大切」「住んでいる地域の災害リスクを共有しておく必要がある」といった意見も。

自主防災組織は、地域のコミュニティづくり、地域の見守りづくりの取組でもある。